

いちばんぼし

第3学年

H30.5.23

NO.6

短歌でたどる沖縄の旅 修学旅行

- ・【マリンスポーツ】 青い海 波を起こして 待っている
強い日差しが みんなを照らす T
- ・【マリンスポーツ】 あこがれの 沖縄の海 青い空
口内しみる 海水の味 S
- ・【マリンスポーツ】 笑い声 波がみんなに 届けてく
はやくみんなに 届けばいいな M
- ・【マリンスポーツ】 海で泳ぎ ドラゴンボート 楽しかった
でもケガをした シャワーの前で K
- ・【海】 戦争を 感じさせない 海の色
きれいなものほど 闇は深い U
- ・【海】 砂の山 とても大きい 波が来る
朝そとを見る 山はなかった I
- ・【海】 沖縄の きれいな海の 底にある
沖縄戦の かなしい歴史 H
- ・【海】 美しい 沖縄の海に 眠る人
ずっと続く 沖縄の平和 K
- ・【海】 過去には 暗い歴史が あったけど
自分は海を 宝だと思ふ I
- ・【海】 さざなみを 聞けば聞くほど 思い出す
美しい海 沖縄の海 S
- ・【海】 きれいな海 平和の儂さ 語りかける
命どう宝 忘れちゃいけない K
- ・【海】 海の色 2 . 3日目は 少し違う
自分の色も 少し違う Y
- ・【海】 朝の海 青く染まって キラキラと
浜辺の上で 動くヤドカリ K

- ・【海】 高い波 急に押し寄せ 友叫ぶ
聞こえる前に 水中にいた W
- ・【海】 青い海 広がる砂浜 広大に
この平凡な 日常永遠(とわ)に H
- ・【海】 砂浜で 聞こえる声は あるけれど
海にもぐれば 静まりかえる O
- ・【海】 波ゆれて 流れていきます 海の奥
歴史と人は どこへ行くのか T
- ・【海】 沖縄の 海はきれいだ 自分より
心も広く 海も大きい K
- ・【海】 透き通る 中に見えるは 戦争で
生かした命と そのゴミとゴミ U
- ・【海】 青い海 映る悲しみ 沖縄の
きれいな海も 戦場だった S
- ・【レク】 バブリーを している時の 心臓は
はじけて飛び出し そうだったなあ T
- ・【レク】 舞台裏 暑くてたまらん 赤Tシャツ
みんなで踊る バブリーダンス N
- ・【レク】 踊ったな 胸を張って 堂々と
恥ずかしさなんて どこにもないや S



- ・【首里城】 城近く 家の瓦が 朱になって
沖縄の町 宝石みたい T
- ・【首里城】 朱色が あざやかまるで 2次元で
千と千尋の あの橋の色 Y
- ・【首里城】 バス降りて 周り見守る 赤瓦
タイムスリップ 琉球時代 S

- ・【首里城】 赤い城 歴史を学び 肌に触れ
仲間と歩く 沖縄の町 I
- ・【首里城】 首里城は 門がでかくて 色もきれい
見とれてしまう 世界遺産だ I
- ・【首里城】 首里城に ポツンとあった 王室の
イスには誰も もう座らない T
- ・【国際通り】 どこ見ても 笑顔が絶えない 繁華街
戦争のこと 忘れちゃうほど K
- ・【国際通り】 一步でも ずれた路地には たくさんの
生活感が あふれでていた H
- ・【国際通り】 手に入れた お金で買える お土産と
心の奥に 残るお土産 U
- ・【国際通り】 おみやげ屋 何を買うのか 悩んでる
家族のことを 考えながら H
- ・【国際通り】 おみやげの 店がたくさん なに買おう
いっぱい悩んで いっぱい買った Y
- ・【国際通り】 よく見ると 町の風景 気づくこと
沖縄のよさ 尼崎のよさ M
- ・【国際通り】 友と行き 友と一緒に かき氷
友との時間 溶けてゆく T
- ・【国際通り】 はずむ足 笑顔で歩く 一本道
顔を見つめる 土産のシーサー M
- ・【国際通り】 会う人に 「はいたい」 言うと 「はいたい」と
返してくれる みんな笑顔で Y
- ・【国際通り】 歩いてる 人たちはみな さまざまだ
人が集まる あざやかな町 N

- ・【国際通り】 お土産を 買ってルンルン 賑やかだ
カバンにつめる 思い出たちを S
- ・【国際通り】 駅降りて あたり見るなり 歩き出す
軽い封筒 重たい背中 K
- ・【国際通り】 アイス食べ 昼ごはん食べ 試食食べ
なくなるお金と 増える思い出 T
- ・【帰りの飛行機】 胸にある 築きあげた 思い出で
クリームパンが 小さく見えた S
- ・【尼崎に戻って】 学校に 帰れば迎いの 人たちに
人の心の ぬくもり感じた K
- ・【尼崎に戻って】 着いて影 多いと思えば 父や母
迎えてくれて どうもありがとう T
- ・【尼崎に帰って】 なつかしい じっちゃんの顔 思い出し
そこから記憶が 広がっていく K
- ・【尼崎に戻って】 3日間 絆深めた 私たち
大きな満足 深い眠りに K
- ・【尼崎に戻って】 帰宅した 笑顔になった 母の顔
素直になれて 会話をしたね S
- ・【尼崎に戻って】 そとを見て 帰ってきたと ふと気づく
明かりに満ちた 夜の校舎 K
- ・【尼崎に戻って】 戦争の 悲惨さを知り 思い出す
家に帰れる 当たり前を M
- ・【尼崎に戻って】 思い出だ みんなと過ごした 3日間
絶対忘れない 大切な記憶 M
- ・【尼崎に戻って】 おかえりと 迎えてくれた 父と母
行くときよりも 荷物は重い S
- ・【尼崎に戻って】 沖縄の 匂いが残る ポロシャツは
尼崎では 寒く感じた I
- ・【尼崎に戻って】 体育館 何だか少し あたたかい
あたたかかった 先生の顔 W
- ・【尼崎に戻って】 全員で 小田北に着き ホットする
長かった旅 終止符を打つオレ M



写真はアルバムに綴じて

言葉にした思い出は心に積もる

沖縄修学旅行 大成功！

